

産官学で物流分野の課題解消に挑戦！

——— 学生目から見た物流効率化と環境負荷低減 ———

神戸運輸監理部では、神戸大学と連携し、物流分野における環境問題等に関心を持ってもらうことを目的に学生を対象とした「交通環境教育プログラム」※①を下記のとおり開催します。

本プログラムは、物流効率化法※②による総合効率化計画の認定を受けた（株）上組の施設で物流現場を体感するとともに、「物流効率化と環境負荷低減を倉庫のデータから考える！」をテーマとして、倉庫業者の把握するデータは、物流効率化と環境負荷低減にどのように活用できるのかを、学生たちが考えます。

- 📅 日時：令和2年1月17日（金）13時30分～17時00分
- 📍 場所：上組神戸空港島第2ロジスティックセンター（神戸市中央区神戸空港3番15）
- 👥 対象：神戸大学 大学生及び大学院生（約20名）
- 📄 内容：3PL※③事業者の取組みや課題の説明、施設見学、ワークショップ、講評
- 🏠 主催：国土交通省神戸運輸監理部、神戸大学大学院海事科学研究科
- 🤝 協力：株式会社上組

平成30年度の交通環境教育プログラム風景



企業側の説明



ワークショップ



講評

※①交通環境教育プログラムは、神戸大学と連携し、次世代において環境問題解決の担い手となる若い人材に物流分野における環境問題等について関心を持ってもらうことを目的として、平成24年度より開催しています。

※②流通業務の総合化及び効率化の促進に関する法律（物流総合効率化法）は、流通業務を一体的に実施するとともに輸送の合理化により、流通業務の効率化を図る事業に対する計画の認定や支援措置等を定めた法律です。

※③3PL（サードパーティー・ロジスティクス）とは、一般的に荷主に対して物流改革を提案し、包括して物流業務を受託し遂行する業務を指します。

当日の取材をお願いします。防犯上の都合により、取材は事前に下記問い合わせ先にお申込み下さい。

配布先
神戸海運記者クラブ 兵庫県政記者クラブ

問い合わせ先
神戸運輸監理部 企画推進本部 交通環境室 担当：大山、村山 電話：078-321-3145（直通） FAX：078-321-3474